



平成 17 年 8 月 26 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ケ ン ウ ッ ド
代 表 者 名 取 締 役 社 長 河 原 春 郎
(コ-ト番号 6765 東証 第一部)
問 合 せ 先 財 務 経 理 統 括 部 長 坂 本 隆 義
(TEL 0426-46-1304)

固定資産の除去損発生に関するお知らせ

株式会社ケンウッド(社長 :河原春郎、本社 :東京都八王子市)は、製品使用ソフトウェア等を見直した結果、下記の通り無形固定資産(ソフトウェア)について損失処理を実施し、固定資産の除去損が発生しますので、その概要をお知らせします。これにより、資産の健全性維持、及び今後の無形固定資産償却負担の軽減が図れることにより、当社の収益体質強化に大いに資するものと考えます。

記

1. 固定資産の除去損の発生及びその内容

(単位 :百万円)

固定資産の内容	簿価(平成 17 年 7 月末現在)
カーエレクトロニクス事業 市販カーナビゲーション用ソフトウェア	1,494
カーエレクトロニクス事業 OEM 用ソフトウェア	202
ホームエレクトロニクス事業用ソフトウェア	12
商品開発設計支援システム用ソフトウェア	37
合計	1,745

2. 除去損発生の理由

(1) カーエレクトロニクス事業市販カーナビゲーション用ソフトウェア

当社は独自開発による新しいナビゲーションを本年 3 月に初めて市場に導入し、独自開発ナビゲーションを本格展開することによりカーマルチメディア事業における成長戦略を推進していることから、生産終了した旧製品にかかる製品使用ソフトウェアの損失処理を行なうものです。

(2) カーエレクトロニクス事業 OEM 用ソフトウェア、ホームエレクトロニクス事業用ソフトウェア、商品開発設計支援システム用ソフトウェア

これらについても、それぞれ生産終了した製品用ソフトウェアの損失処理、および見込み販売数量の減少に伴うソフトウェアの損失処理等です。

3. 当社の業績に及ぼす影響

なお、本件固定資産の損失処理にともなう特別損失の計上につきましては、平成 17 年 7 月 29 日に開示いたしました平成 18 年 3 月期第 1 四半期財務業績の概況(連結)における中間期、通期の連結業績予想に織り込まれており、従来からの業績予想の修正はございません。

以上